

様式第 9 号（第 9 条関係）
省エネ基準に係る工事監理の状況（仕様基準）

年 月 日

（あて先）小 田 原 市 長

この書類に記載した事項は、事実と相違ありません。

工事監理者

項目	報告事項	照合を行った 設計図書	確認方法	確認結果
1. 外皮	①断熱材の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
	②構造熱橋部の断熱補強の仕様、範囲（鉄筋コンクリート造の場合）		A・B・C	適・不適
	③窓の仕様、設置状況（付属部材や庇の設置状況を含む）		A・B・C	適・不適
2. 暖房設備	①暖房方式		A・B・C	適・不適
	②暖房設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
3. 冷房設備	①冷房方式		A・B・C	適・不適
	②冷房設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
4. 換気設備	①換気設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
5. 照明設備	①非居室の照明設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適
6. 給湯設備	①給湯設備の仕様、設置状況		A・B・C	適・不適

（注意）

- 本様式は、「住宅仕様基準」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した住宅に係る工事監理を対象としています。
- 計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
- 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律施行規則第 1 条第 1 項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
- 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。

A：目視による立会確認 B：計測等による立会い確認 C：施工計画書等・試験成績書等による確認